

ホームページID 751376216 (ほのか診察室) 問合せ:市民病院(代表)(TEL.22-2171)



「お薬手帳はお持ちですか?」など病院や薬局で聞かれた経験はないでしょうか。
お薬手帳とは、いつ、どこで、どんなお薬を処方されたか、どんな飲み方をするのかなどを記録しておく大切な手帳です。

特に複数の医療機関や、新しい医療機関を受診する時などは「お薬手帳」を見せるだけであなたのお薬のことを正しく伝えることができます。

お薬手帳の有効的な使い方とその理由などをお話ししたいと思います。

- ② 家では同じ場所に保管し、外出時はいつも携帯しましょう。
- ③ 旅行先で病気になつた時や災害時に避難した時、救急時などお薬を正確に伝えることができます。
- ④ ご家族にも、あなたがお薬手帳を持つていることを知らせておきましょう。

なぜ必要? お薬手帳

監修 市民病院 薬局



① 病院や薬局に行く時は必ず持つて行きましょう。

- お薬の重複やよくない飲み合わせを未然に防止できます。
- お薬の使用的の記録があることで、より安全にお薬を使用することができます。

③ お薬手帳は一冊にまとめましょう。

- 飲んでいるすべてのお薬を「一冊で」記録することが大切です。病院ごとや薬局ごとに別々のお薬手帳を作らないようにします。

また全国的にお薬手帳の電子化が進んでおり、スマートフォンのアプリなどによってお薬の内容を電子的に記録できる「電子お薬手帳」が広まっています。

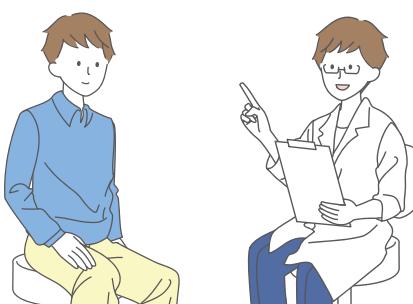
紙の手帳と比較して紛失リスクが少なく、ひとつのお薬手帳や「電子版お薬手帳」を持つようになります。

- 過去に経験したアレルギーや副作用の情報を記録しておくことで、お薬を誤つて処方・調剤されることを避けられます。
- 体調の変化や気になつたこと、医師・薬剤師に相談したいことがあればメモしておきましょう。

⑤ 市販薬や健康食品も記載しておきましょう。

まだお持ちでない方は「お薬手帳」や「電子版お薬手帳」をぜひ持つようになります。

このように「お薬手帳」は、皆さんの健康を守る手帳です。医療機関のお薬は一人ひとりの病気に合わせて処方されています。処方されたお薬をより安全に、より効果的に使つていただくために「お薬手帳」を活用し健康管理に役立てましょう。





問合せ:秘書人事課(TEL.23-7623)

産業基盤強化に向けて

市内8カ所の企業団地には製造業や物流業など46事業所があり、新城市商工会には会員事業所が1,078社あります。こうした産業振興の要である企業や事業所による税収の確保や、雇用の場の創出は、行政の市民サービスの継続と地域の活性化を考える上で大変重要な要素です。

20年間で人口は約20%減少しましたが、市税収入はほぼ同額で推移しています。これは、企業用地開発による企業誘致を進めてきたことで、新たに進出企業などによる企業活動が市税収入の増額につながっているからです。

首都圏と近畿圏の中央に位置し、新東名高速道路からアクセスが良く、地震による津波被害の心配がない内陸部の立地は、企業が適地を選ぶ上での有力な条件です。市では現在、新東名高速新城インター企業団地第2期事業の計画を進めています。来年度には分譲受付開始ができるよう取り組んでいます。そして、東名高速道路の豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)の事業が進んでいることからも、この立地の優位性を生か

さない手はありません。八名地区でも、開発可能性の高い地域で企業立地を検討してまいります。実現までは時間をおますが、さらなる本市の税収確保と雇用の創出のために力を入れてまいります。

生産年齢人口が減少していく状況下で、産業基盤を強化していくためには、人材の確保と定着が重要です。市では

商工会との連携による「雇用創造協議会」を昨年10月に再スタートさせ、事業所の魅力向上と、求職者のスキルアップなどの支援をするなど、雇用対策に取り組んでいます。また、地域と一体となって人材の獲得・育成・定着に取り組む「地域の人事部」の事業も推進しています。2人の地域おこし協力隊による企業間交流や採用支援を行いながら、地域一体となって取り組む組織機構の構築を目指しています。

▲雇用創造協議会
Instagram

再発見!

わがまちの文化財・施設紹介

問合せ:鳳来寺山自然科学博物館(TEL.35-1001)

火山豆石(ピソライト)

市北東部の凝灰岩中にまれに見られる直徑5ミリ程度の球状の石の粒です。その見た目から、別名「雨の化石」とも呼ばれています。しかし、これは化石ではありません。太古の火山活動時に巻き上がった火山灰が固まってきたものが、火山豆石が固まってきたものです。

成因には諸説ありますが、巻き上がった火山灰の粒子が、雨粒や水蒸気の粒に凝集して形成されたと考えられています。現代の火山活動でも見られる自然現象であり、水の粒子に火山灰が凝集して降下する様は「雨の化石」と呼ばれるのも納得の光景です。火山灰が周りにくついて大きくなることから、火山豆石の断面を見ると、同心円状の層がうつすらと見られます。

鳳来寺山自然科学博物館2階常設展示室では、火山豆石の見事な標本を展示しています。



▲風化が進んでいない火山豆石



▲風化がやや進行した火山豆石。その名のとおり、豆のよう



奥三河ミライバレープロジェクト

問合せ:総合政策課(TEL.23-7696)

今回は、今年度中に新城市と協働し実施した取組を振り返ります。

1つ目は、11月号でも紹介した「新たな働き方『メタワーカー』」の研究開発です。VRゴーグルとコントローラーを操作し、仮想空間を介して遠隔地のロボットアームを操作する実証実験を、昨年8月に勤労青少年ホームで実施しました(取組①参照)。この研究は、誰でも、どこにいても働ける「新しい働き方」の実現を目指すもので、働き手不足解消に寄与する取組です。

2つ目は、AIを活用した

「地域の知」の「見える化」と「マッチング」の技術開発です。この技術は市民の持つ地域情報をAIに学習させ、欲しい仕組みです。これにより地域の魅力を新発見・再発見できます。その第一歩として今年度



▲取組①
VRゴーグルとコントローラーで操作する様子
下図:操作に連動するロボットアーム



▲取組②
キーワードに関連した地域情報を書き出して共有する様子

文責 名古屋大学
未来社会創造機構
特任准教授 吉川正

今後も自治体・市民・大学・企業が連携協力し「健康で楽しく過ごす『ミライ』」を目指していきましょう。

地方の実現にも合致する取組です。

これら2つの取組は、国の支援を受けた「地域活性化のためのグローカルインター・ベース基盤の研究開発」事業として、産学官民が協働し推進しています。これは昨年6月に閣議決定された「地方創生2.0基本構想」における「人口減少が進む中でも経済成長・地域社会を維持」するための「強く」「豊か」で「新しい・楽しい」地方の実現にも合致する取組です。

2回開催したイベントで参加者の皆さんに地域情報を教えていただきました(取組②参考)。



考えよう!

ごみの減量

問合せ:生活環境課(TEL.23-7629)

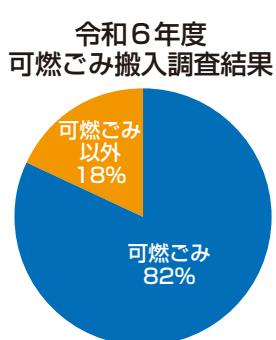
令和6年度に収集した可燃ごみを調査したところ、その中の約18%は資源や不燃ごみといった不適正ごみでした。

今年度も、可燃ごみ集積場に出されたごみの中から、缶などの不適正ごみが見つかっています。



▲可燃ごみ集積場に出されていた不適正ごみの一例

不適正ごみの中でも、金属は燃え残ってしまいます。焼却炉に蓄積していきます。それらは焼却炉の故障の原因にもなり、修理には高額な費用が掛かってしまいます。



また、焼却炉が使えなくなると、通常どおりのごみ処理ができなくなってしまうため、皆さんの生活にも影響を及ぼすことになります。



▲焼却炉から発見された金属



一人一人が正しいごみの分別・出し方を意識することで、施設の延命化や資源の有効活用に繋がるのでご協力をお願いします。



新しいコーディネーターが
決まりました!



デイビッド・フォークナーさん

ニューキャッスル・アライアンス

デイビッドだより

vol
63

問合せ:市民自治推進課(TEL.23-7697)

ホームページID 133014298



ニューカッスル・アポン・タイン(イギリス)のシャロン・レースさんが新しくニューキャッスル・アライアンスのコーディネーターに就任しました。シャロンさんは、過去のアライアンス会議にも参加されています。

シャロンさんからのメッセージ(一部抜粋)

新しいコーディネーターに任命されたことをとても嬉しく思います。これまで、世界中のニューキャッスルのつながりを実際に体験し、その温かさ、創造性、そして共有する誇りを感じてきました。その絆を強化するお手伝いができると楽しみにしています。

私は、プロジェクトコーディネーターやライター、映像制作者として活動してきました。YouTubeでは、昨年8月に開催されたアライアンス会議のvlogをご覧いただけます!

今後は、コラボレーションや文化交流、そして若者の参画機会を広げ、より多くの交流や共同プロジェクト、そして全ての年齢層の人が参加できる機会が増えることを期待しています。



▲コーディネーターに就任したシャロンさん



▲シャロンさんが作成したアライアンス会議のvlog

3月の休館日 1日(日)~10日(火)、16日(日)、31日(火)
開館時間 9:00~20:00

新城図書館
ホームページ



新城図書館だより

一般書

「本を楽しむ教科書 自由に、 気軽に!本と仲良くなれる」

おおしま こずえ
大島 梢絵／監修
背ラベル 019#25

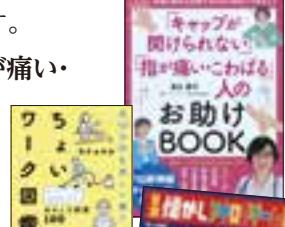


本が苦手な人でも大丈夫。楽しくわかりやすく、本との付き合い方を教えてくれます。具体的には、本との出会い方、本の見つけ方、楽しみ方など…。ぜひ一度手に取ってみてください。

問合せ:新城図書館(TEL.23-2333 FAX.24-3415)

その他の新刊実用書を紹介します。

「『キャップが開けられない』『指が痛い…
こわばる人』のお助けBOOK」
富永 喜代／著／著 493.6ト25



「月10万円を楽しく稼ぐ
ちょいワーク図鑑」
華井 由利奈／著 366.2ハ25



「日本懐かしアナログゲーム大全」
思い出商店／著 759#25



～館内整理にともなう休館と特別貸出のお知らせ～

3月1日(日)から10日(火)まで、特別館内整理

(蔵書の点検・整理など)のため休館します。

本の返却は、新城図書館または各総合支所に
あるブックポストへお願いします。

相互貸借本や付録のAV資料などは、
開館後にカウンターへ直接お返しください。



2月13日(金)から27日(金)まで

特別貸出を行います。

期間中は、一人

15冊まで・4週間

借りることができます。

この機会にたくさんご利用ください。





福祉のお仕事

問合せ:福祉課(TEL.23-7624)

新城市には「新城市福祉従事者がやりがいを持つ働き続けることができるまちづくり条例」があります。福祉に関わる仕事は多岐にわたり、私たちの生活に欠くことはできません。やりがいと魅力ある「福祉のお仕事」を隔月で紹介します。

福祉には大きく分けて「高齢」「児童」「障害」「生活困窮」の4つの分野があります。の中でも「生活困窮」分野のお仕事を紹介します。

生活困窮者等就労準備支援事業

経済的、社会的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれがある人のうち、直ちに一般就労することが難しい人に対し、一般就労に必要な基礎能力の形成を図り、就職へつなげることを目的とした支援制度です。

どんな人が対象になる?

主に次のような、就労に向けた複合的な課題を抱える人が対象です。
①就労意欲の弱さや就労の準備が十分でない人。
②決まった時間に起床・就寝がで

きないなど、生活習慣に改善が必要な人。

③他者との関りに不安があり、社会参加のためのコミュニケーションなどの向上が必要な人。

④一定の働く力はあるが、求職活動がうまくいかない人。

①日常生活自立支援
社会参加に必要な生活習慣の形成・回復のための助言などを行います。

②社会生活自立支援

就労の前段階として、ボランティア活動や職場見学などを通じて社会参加スキルの習得を目指します。

③就労自立支援

継続的な就労経験の場の提供、模擬面接の実施、就職活動の知識習得など、具体的な一般就労に向けた準備支援を行います。

この仕事を始めるきっかけは?

以前は福祉とは関係のない仕事をしていました。タイミングもあり、障害のある方の相談窓口の事務員として働き始めたのが福祉の仕事との出会いです。その中で、「直接支援に携わってみたい」「子どもの成長を身近に感じるこのことができる仕事がしてみたい」という気持ちが強くなり、特別支



鈴木 安奈さん

お仕事をされている方に
聞きました!

聞きました!

社会福祉法人新城福祉会
生活困窮者等就労準備支援事業
就労準備支援員

援学校の介護員の仕事に従事しました。

障害のある方の相談窓口での経験、特別支援学校での介護員としての経験、双方を生かすことのできる仕事であることから、縁あって現在の生活困窮者等就労準備支援員として働いています。

この仕事の魅力はなんですか?

ともに活動をしていく中で、じっくりと変化をし、自分のやりたいことや可能性をみつけていく姿に間近で寄り添えることが一番の魅力です。苦手なことに挑戦して、失敗したら一緒に考えて、また再挑戦して…そのプロセスをともにした時や、出会った当初は言葉を発することすらなかつた人から、「自分を成長させることができました」と言われた時は本当に嬉しかつたです。

「何だからうまくいかない」に寄り添うのは根気がりますが、それが上手くいった時の喜びは2倍!このお仕事に従事することができます本当に良かったなど感じる瞬間です。



今月のレシピ

自然薯ふわふわ焼き

材料(4人分)

自然薯 200~300g
 細ねぎ 2本
 えのき茸 1/2パック
 豆乳 200cc
 卵 1個
 ショウゆ 大さじ1

酒 大さじ2
 サラダ油 小さじ2
 ぽん酢しょうゆ 適量
 かつお節 適量
 青のり(好みで) 適量
 マヨネーズ(好みで) 適量



▲とろろまる



レシピ：農村輝きネット・しんしろ

作り方

- ① 自然薯は洗ってからガスコンロの火でひげ根を焼いて処理し、すり下ろす。細ねぎは1本を粗いみじん切り、1本を小口切りにする。えのき茸は2~3cmに切る。
- ② ①の自然薯をすり鉢に入れすりこぎです。途中で豆乳を少しづつ加え、よくすりのばす。
- ③ ボウルに卵を割りほぐし、②の自然薯としょうゆ、酒を加えてしっかりと混ぜる。粗みじんに切った細ねぎ、えのき茸を加えてさらに混ぜ合わせる。

- ④ フライパンにサラダ油を熱し、③を入れる。30秒ほど焼いたらフタをして弱火にし、7~8分を目安に焼く。
- ⑤ 表面にぶつぶつと穴ができたら裏返して4~5分焼く。
- ⑥ 焼き上がったら大皿に取り出し、ポン酢しょうゆを回しかけ、かつお節、小口切りした細ねぎをふりかける。好みで青のりを振り、マヨネーズを添える。

問合せ 農業課 (TEL23-7632)

ネイティブ講師と体験
「えいごチャレンジャーズ」

東三河でALTの経験の長いアメリカ人講師や外国人サポート達といっしょにミニゲームやミッションを通して英語にチャレンジ!

日時 ▶ 3月15日(日)9:30~13:00(昼食なし)

場所 ▶ 西部公民館(ちさと館)

対象 ▶ 小学生(英語初級~初中級程度)

定員 ▶ 50人程度、最少催行人数18人

参加費 ▶ 1人4,000円、兄妹姉妹で参加の場合2人目以降は1人3,500円

申込 ▶ 3月5日(木)までに申込フォームから。

問合せ ▶ 新城市国際交流協会 (TEL23-1940、

Eメール siea@tees.jp)



▲申込フォーム



令和8年 新城美術協会春季展

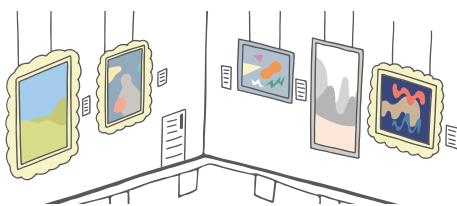
本市と近隣市の美術愛好家で構成している会です。油絵・水彩画・パステル画などの絵画をはじめ、染色や木彫・粘土細工などを展示します。地元の作家の力作をぜひ見に来てください。今年度から一般の方の作品も展示します。作品展示を希望される方は、事務局までご連絡ください。

日時 ▶ 3月6日(金)~8日(日)9:00~16:00(初日は10:00開場、最終日は15:30まで)

場所 ▶ 新城文化会館展示室

入場料 ▶ 無料

問合せ ▶ 新城美術協会事務局 (TEL090-4238-0014)



市民の皆さんからの情報をお待ちしています。イベント紹介や募集、地区の出来事など皆さんからの耳よりな話を寄せください。問合せ 秘書人事課 (TEL 23-7623)



フトゴルフ年間王者に輝く

12月22日(月)

藤原義晃さん(千郷中学校出身)がサッカーボールでゴルフコースを回るフトゴルフの国内ツアーで年間ランキング1位になりました。昨年はマレーシアで行われた国際大会でも優勝し、アジアランキングでも年間1位になりました。藤原さんは「世界一を目指して頑張りたい」と力強く語りました。



大善寺(入船)でスペシャルライブ

12月28日(日)

東三河県庁主催の野外ライブ「ザ・ホームパーティ」がしんしろ軽トラ市に併せて開催されました。本市出身の青山慎司さんが属するJポップバンド「cinnamons」としんしろ軽トラ市公式ソングを手がけた「HIKARU」が歌い、会場を盛り上げました。



今年は午年!のんすけの年!

1月1日(木)

鳳来寺山初詣でのんすけが書初めを披露しました。書いたのは60年に一度の「丙午」。多くの参拝客が見守る中、丁寧に書き上げました。



豊川高校ダンス部が全国大会出場

1月9日(金)

第17回全国高等学校ダンスドリル冬季大会へ出場することを市長へ報告しました。出場メンバーは、イサレイシャはるなさん(新城中学校出身)、田中梨結さん(鳳来中学校出身)、中西由來さん(八名中学校出身)、丸山桃寧さん(新城中学校出身)で、「日ごろの練習の成果を発揮し悔いがないよう踊りたい」と大会への意気込みを話してくれました。





ニューイヤー駅伝で快走!

1月1日(木)

昨年箱根駅伝を走った浅井皓貴さん(八名中学校出身)が今年はニューイヤー駅伝に出場しました。浅井さんは順天堂大学を卒業後、トヨタ紡織の陸上部に所属し活躍しています。

「初めてのニューイヤー駅伝では持ち味の粘り強さを生かしきれず、ほろ苦いデビュー戦となりました。応援してくださる方々へ感謝と感動を届けられるよう、さらなる高みを目指して挑戦し続けます。」と浅井さんから市民の皆さんへメッセージをいただきました。



2年連続箱根駅伝に出場!

1月2日(金)

阿部紘也さん(山梨学院大学2年、鳳来中学校出身)は今年も箱根駅伝に出場し往路4区を力走しました。山梨学院大学は予選会からの参加で、昨年10月に行われた予選会では日本人3位の好成績で箱根駅伝出場に大きく貢献しました。また、1月13日(火)には母校である鳳来中部小学校で児童と交流し、走ることの楽しさを伝えてくれました。



成人おめでとうございます

1月11日(日)

新城文化会館で成人式が行われ、359人の新成人が参加しました。今年のテーマは「colorful bloom自分色の花を咲かせよう」。式典後には参加者全員でペンライトを使って花を咲かせ、会場がフラワーガーデンになりました。



大盛況の新城消防祭

1月18日(日)

晴天の中桜淵公園で行われた新城消防祭。3500人以上が来場し賑わいました。セレモニーでは消防職員が子どもたちと手を繋いで笑顔で行進しました。各ブースは行列を作りはしご車や消防車の乗車体験など、来場者は普段できない体験を楽しみました。正午から始まった訓練展示は間近で見ることができ迫力満点でした。



迫力の訓練展示



今年初開催のボディビルコンテスト



はしご車乗車体験

最強寒波の中での新城マラソン

1月25日(日)

直前まで雪がちらつく中スタートした新城マラソン。882人のランナーが走りました。参加した最年少は3歳。最高齢は84歳でした。3kmの健康ジョギングでは家族で和気あいあいと自分たちのペースで参加者全員が完走しました。5kmの部、10kmの部も全員が完走し日ごろの練習の成果を発揮していました。



国際ピアノコンクールへの出場を報告

1月28日(水)

東郷東小学校6年生の野澤惇哉さんが第27回ショパン国際ピアノコンクールin ASIAの地区大会と全国大会で銀賞を受賞しアジア大会に出場しました。野澤さんは4歳からピアノをはじめ、今回のコンクールでは大好きな「幻想即興曲」が課題曲であり、夢の舞台で大好きな曲を弾いてみたいと1年前から練習しました。「全国大会ではとても嬉しかったし、アジア大会では悔しい気持ちが勉強になった。次は金賞をとりたい」と話してくれました。

